

目標値の見直しについて

令和 7 年 4 月
福岡市環境局

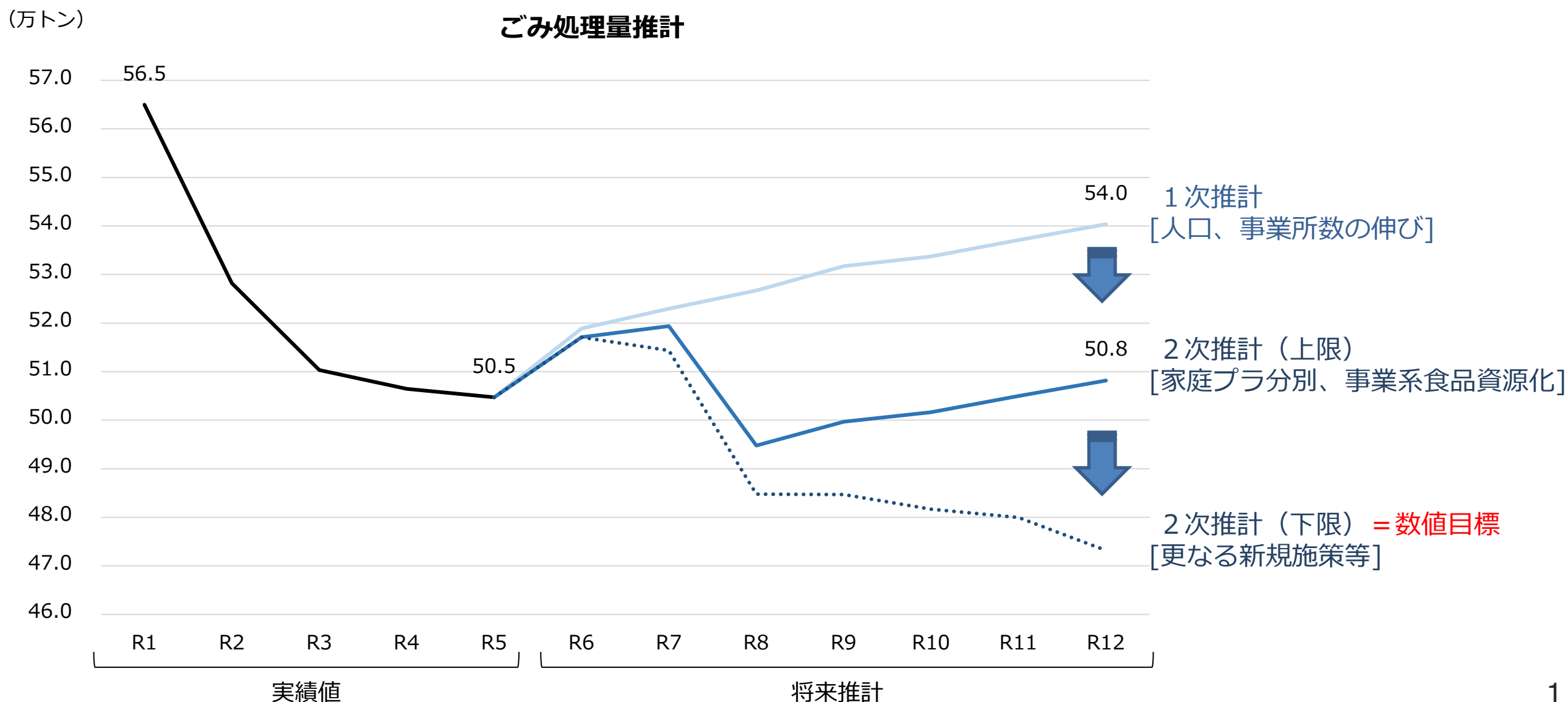
1 目標値の見直しについて

■ 概要

- 令和3年8月に「循環のまち・ふくおか推進プラン」を策定して以降、ごみ減量施策の着実な実施に加え、プラスチック資源循環促進法の施行や新型コロナウイルス感染症などの影響もあり、ごみ量は大幅に減少。
- その結果、3つの数値目標（ごみ処理量・家庭ごみ原単位・事業系ごみ原単位）をいずれも前倒しで達成。
- また、令和8年度以降、家庭ごみにおけるプラスチックの分別収集を開始することとしている。

⇒ 第2期実行計画の策定に合わせ、数値目標・取組指標の数値を見直すもの。

■ ごみ処理量の推計について（令和7年1月提示）



2 2次推計(下限)について

■ 家庭ごみにおける減量効果について

○品目（古紙・プラスチック・食品廃棄物等）ごとに減量効果を算定する。

品目	削減目標 (t)	説明（施策等）	具体的な算出方法
古紙	6,700	・ペーパーレス化の進展等による発生抑制	・発生抑制：4%【3,400 t】 ※近年の紙の生産量の推移から推計
		・誰もが出しやすい資源回収方策等	・資源化可能な古紙の原単位：10%削減【3,300 t】
プラスチック	6,900	※2次推計（上限）で26,000 t の減量効果を見込んでいる。	
		・マイバッグ、マイボトルの普及促進等による発生抑制	・発生抑制：10%【5,000 t】 * 2次推計（上限）との重複調整：【-2,600 t】
		・様々な媒体を活用した広報によるプラスチックの分別協力率の向上	・分別協力率の向上：50%→60%【4,500 t】
食品廃棄物	4,200	・食品ロスの削減	・国の削減目標H12比でR12に半減【1,800 t】
		・生ごみ堆肥の推進や啓発強化等	・食品廃棄物の原単位：5%削減【4,200 t】 * 重複調整【-1,800 t】
その他	1,300	・衣類のリユース推進等	・国の削減目標：R2比でR12に25%削減【1,300 t】 ※市削減分は直近実績のR5比で算出
不燃ごみ	1,200	・スーパー等小売店と連携した空きびん店頭回収の推進	・びん【1,000 t】
		・回収拠点増等による小型家電、蛍光灯・乾電池の回収	・小型家電、蛍光灯・乾電池【200 t】

合計 20,300

2 2次推計（下限）について

■ 事業系ごみにおける減量効果について

○品目（古紙・食品廃棄物等）ごとに減量効果を算定する。

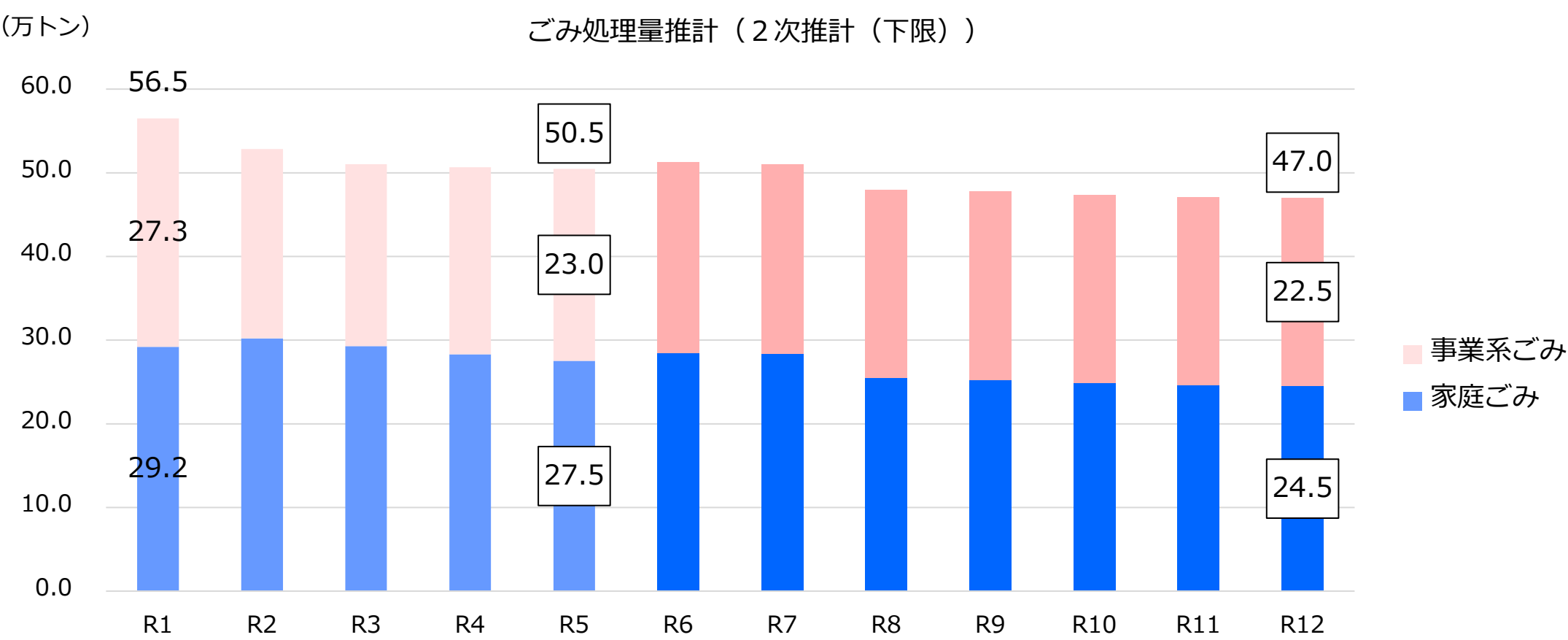
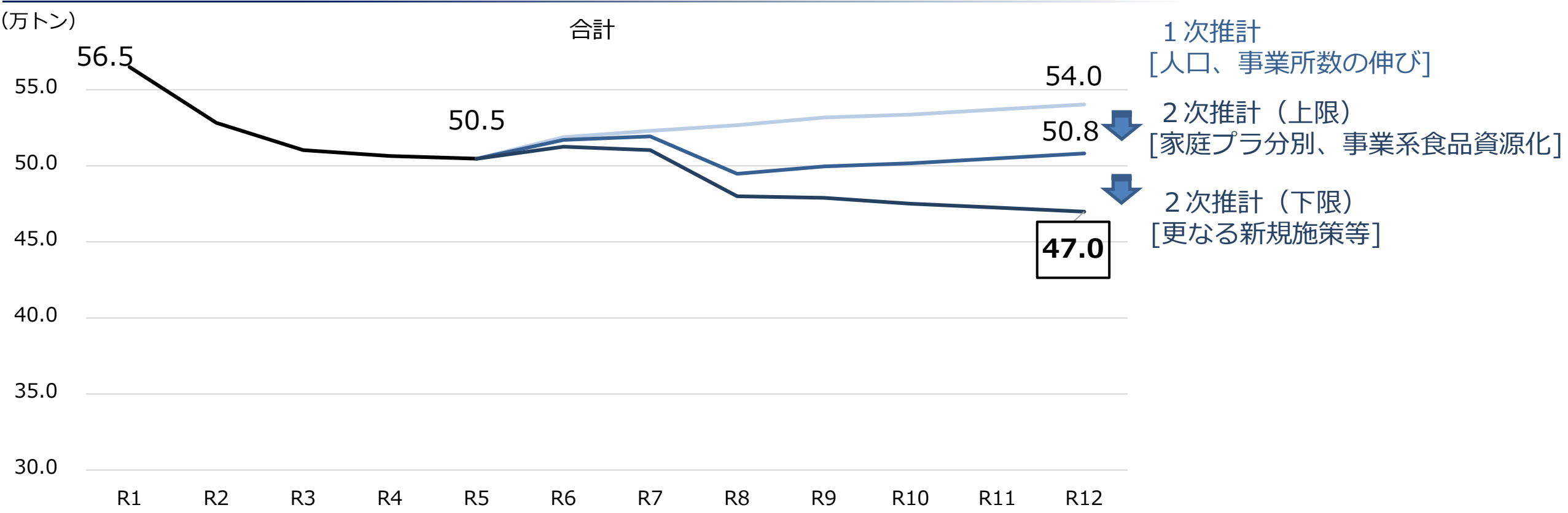
品目	削減目標 (t)	説明（施策等）	具体的な算出方法
古紙	11,400	・ 排出事業者に対する適正排出指導等	・ 資源化可能な古紙の原単位：半減【11,400 t】
食品廃棄物	2,300	※ 2次推計（上限）で6,000 t の減量を見込んでいる。	
		・ 食品ロス（手つかず食品）削減	・ 国の削減目標H12比でR12に60%減【500 t】
		・ 資源化施設への誘導	・ 新たな資源化施設の受入量10,000 t →13,000 t（稼働率 8 割程度）【1,800 t】
その他	4,300	・ 多量搬入者の適正排出の推進等	・ 自己搬入ごみ： 5 %削減【4,300 t】

合計 18,000

総計	38,300	（家庭ごみと事業系ごみを併せた、2次推計（上限）から2次推計（下限）の削減目標）
----	--------	--

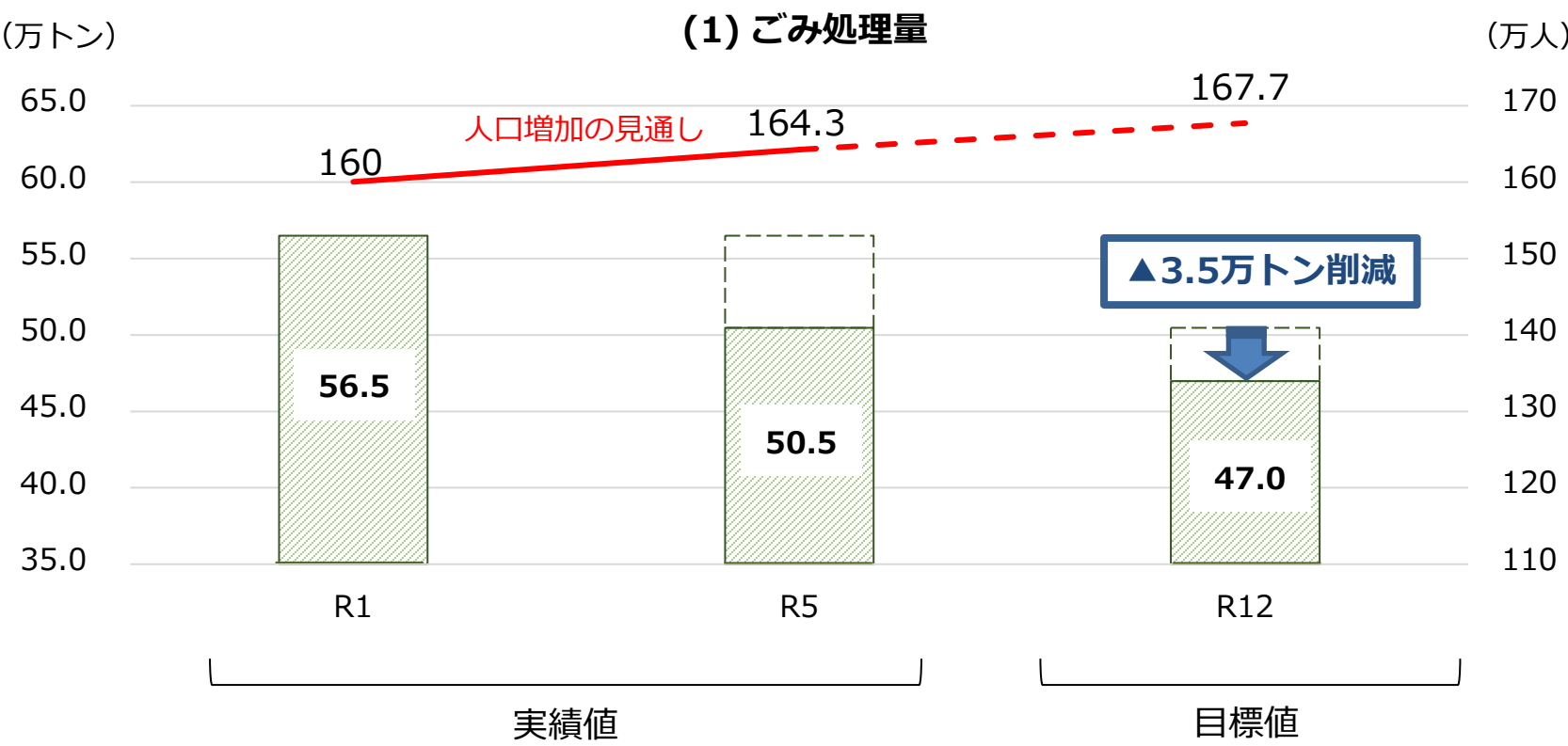
2 2次推計(下限)について

2次推計(下限)



2 2次推計(下限)について

■ 数値目標について



(2) 家庭ごみ原単位

令和元年度	令和5年度 (基準年度)	令和12年度 (目標年度)
499 g/人・日	458 g/人・日	400 g/人・日 (▲58 g/人・日)

(3) 事業系ごみ原単位

令和元年度	令和5年度 (基準年度)	令和12年度 (目標年度)
13 kg/人・日	10 kg/人・日	9 kg/所・日 (▲1 kg/所・日)

3 取組指標について

<基本方針 1> 都市特性を踏まえた循環型社会づくり

指標 1：環境配慮型商品を購入する市民の割合の向上

	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度 (基準年度)	令和12年度 (目標年度)
詰替品の購入	78.3%	77.3%	73.5%	78.0%	77.0%	90%
再生品の購入	10.9%	9.3%	8.9%	10.4%	9.7%	30%

未達成のため
据え置き

指標 2：特定事業用建築物における廃棄物発生量の削減

	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度 (基準年度)	令和12年度 (目標年度)
特定事業用建築物における 廃棄物発生量	36.4トン/棟	31.1トン/棟	31.1トン/棟	31.7トン/棟	32.2トン/棟	令和 7 年度 から削減

据え置き

指標 3：市民のリサイクル実践度の向上

	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度 (基準年度)	令和12年度 (目標年度)
地域集団回収の利用	64.5%	64.2%	61.9%	60.0%	54.4%	75%
古紙回収ボックスの利用	23.2%	24.7%	27.7%	27.1%	35.1%	35%

未達成のため
据え置き

3 取組指標について

<基本方針 2> イノベーションとコミュニティによる地域循環共生圏の創造

指標 4：リサイクル率の向上

	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度 (基準年度)	令和12年度 (目標年度)
リサイクル率	31.0%	30.3%	32.2%	30.5%	30.3%	37%

数値目標見直し
により再計算
(旧：35%)

指標 5：資源化可能な古紙の焼却量の削減

	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度 (基準年度)	令和12年度 (目標年度)
資源化可能な古紙の焼却量	10.7万トン	7.9万トン	6.6万トン	5.6万トン	5.3万トン	4.1万トン

目標達成のため
見直し
(旧：7.7万トン)

指標 6：食品廃棄物の焼却量の削減

	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度 (基準年度)	令和12年度 (目標年度)
食品廃棄物の焼却量	14.2万トン	13.9万トン	13.8万トン	13.9万トン	12.5万トン	12.1万トン

目標達成のため
見直し
(旧：13.2万トン)

3 取組指標について

<基本方針 3> 持続可能なライフスタイルとビジネススタイルへの転換

指標 7：持続可能な消費行動の実践度の向上

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (基準年度)	令和12年度 (目標年度)
レジ袋の辞退	79.2%	91.9%	89.4%	88.2%	88.0%	95%
簡易包装の購入	55.8%	60.7%	58.3%	44.9%	49.7%	70%
マイボトルの持参	53.6%	52.6%	59.1%	56.5%	61.9%	70%
計画的な購入	44.3%	45.3%	43.8%	44.4%	40.0%	60%

未達成のため
据え置き

指標 8：家庭系プラスチックごみの焼却量の削減

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (基準年度)	令和12年度 (目標年度)
家庭系プラスチックごみの 焼却量	5.8万トン	6.2万トン	6.1万トン	5.1万トン	4.9万トン	1.9万トン

目標達成のため
見直し
(旧：5.5万トン)

指標 9：食品ロス発生量（手つかず食品）の削減

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (基準年度)	令和12年度 (目標年度)
手つかず食品の量	2.3万トン	2.1万トン	2.0万トン	1.8万トン	1.6万トン	1.5万トン

目標達成のため
見直し
(旧：1.8万トン)

3 取組指標について

<基本方針 3> 持続可能なライフスタイルとビジネススタイルへの転換

指標10：資源化可能な事業系古紙の焼却量の削減

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (基準年度)	令和12年度 (目標年度)
資源化可能な事業系古紙の 焼却量	6.3万トン	3.9万トン	2.7万トン	2.2万トン	2.1万トン	1.1万トン

目標達成のため
見直し
(旧：3.6万トン)

参考指標：市内総生産あたりの事業系ごみ処理量の削減

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (基準年度)	令和12年度 (目標年度)
市内総生産（実質）あたりの 事業系ごみ処理量	3.51トン /億円	3.10トン /億円	2.90トン /億円			令和7年度 から削減

据え置き

※市民経済計算により把握しますが、市内総生産額の公表は当該年度の3年後となるため、参考指標とします。

3 取組指標について

<基本方針 4> 適正処理の更なる推進

指標11：廃棄物処理における温室効果ガス排出量の削減

	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度 (基準年度)	令和12年度 (目標年度)
廃棄物処理における 温室効果ガス排出量	31.5万トン -CO2	28.6万トン -CO2	27.6万トン -CO2	27.5万トン -CO2	30.4万トン -CO2 (※)	令和 7 年度 から削減
(参考) 廃棄物発電による 温室効果ガス削減量	9.4万トン -CO2	9.4万トン -CO2	11.9万トン -CO2	9.7万トン -CO2	11.3万トン -CO2	—

据え置き

※令和 5 年度から紙くず及び紙おむつの焼却分が追加されるなど、国において、算出方法の見直しがあったもの。

指標12：不法投棄回収量の削減

	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度 (基準年度)	令和12年度 (目標年度)
不法投棄回収量	23 t	21 t	27 t	23 t	14 t	令和 7 年度 から削減

据え置き

指標13：有害廃棄物等の混入量の削減

	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度 (基準年度)	令和12年度 (目標年度)
蛍光管の混入量	51 t	—	85 t	46 t	29 t	令和 7 年度 から削減
乾電池の混入量	238 t	336 t	272 t	274 t	272 t	令和 7 年度 から削減
スプレー缶（残留物あり） の混入量	36 t	29 t	32 t	43 t	30 t	令和 7 年度 から削減
リチウムイオン電池の混入量	—	11個/ t	23個/ t	30個/ t	26個/ t	令和 7 年度 から削減

据え置き